

令和2年度

萩市消費生活モニター通信③



萩市 消費生活センター

萩市消費生活モニター通信③ 目次

宅配業者を騙る詐欺について	1
サポート詐欺について	1～2
情報の選別について	2
消費者セミナーに参加して	3
食料品の安全性について	3～4
新型コロナウイルス感染症、ワクチン接種について ...	4～5
薬の院外処方について	6
かかりつけ薬剤師について	6
消費生活モニターとして	7
消費生活モニターを終えて	7～8

宅配業者を騙る詐欺について

〇月〇日、〇〇：〇〇、〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇「ご本人様不在の為、お荷物を持ち帰りました。ご確認ください。」とのメール。その時間は、家族皆で夕食をとり、来客は全くなしなのに、何で？

無差別に送るものなのか、気持ち悪くてすぐに削除しました。

(消費生活センター)

宅配業者からの不在通知を装ったSMS（ショートメッセージサービス）を送り付け、SMS内のURLから本物そっくりの偽サイトへ誘導する手口が見られます。URLから偽サイトにアクセスすると、不審なアプリがインストールされ、スマホが不正操作され、

- ① 自分のスマホから同様のSMSを不特定多数に送信され、攻撃の肩代わりをさせられる
- ② キャリア決済（携帯料金との合算払い）が不正使用され、身に覚えのない請求を受ける

といった被害に遭うことがあります。

このようなSMSやメールが多く出回り、誰でも遭遇する可能性があるため、SMSやメールのURLはすぐにクリックしないことが必要です。



サポート詐欺について

先日、パソコンでインターネットを使用していると、大音量で警告音が鳴り続け、画面上にウイルスに感染しているため、すぐに〇〇サポートセンター 〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇に電話するように指示する内容が表示されました。パソコンの知識があまりなく苦手意識のある私は、その時すぐ相談できる人がそばにいないため、警告音が鳴り止まない焦りもあり、ひとまずその電話番号にかけてみました。すると、日本語を話す外国人の方（〇〇のエンジニアと名乗っていた）が電話に出て、操作指示をしてきたのですが、途中で解決するためには有料のサポート契約が必要という話をしてきました。私の一存では契約できないということで、一旦電話を切ってから夫に連絡をして、それが詐欺であることが分かりました。幸い契約せずすみましたが、後からインターネットで調べると、数年前からそのような被害や相談が多数あることを知りました。人の心理を利用した現代的な詐欺だと思ったのですが、まさか自分が…というショックも大きかったです。

詐欺というと“オレオレ詐欺”や何かを売りつけるイメージがあったのですが、自分の知らないパターンもあるというのが落とし穴でした。

こういった情報は、身近で起きたり、調べないと分からないことなので、被害を拡大させないためにも、もっと世間に知らせる必要があると思いました。



(消費生活センター)

パソコンの操作中に、

- ① 突然偽警告を表示し、大音量の警告音が鳴った。
- ② 慌てて表示された連絡先に電話すると、「パソコンが汚染され、緊急を要する。電話を切らずにプリペイド型電子マネーで2万円を支払え」と指示された。
- ③ すぐにコンビニで2万円分購入し、電子マネーの裏面のコード番号を教えるよう指示された。

上記のように、プリペイド型電子マネーを購入させて、コード番号を連絡させることは、典型的な詐欺の手口です。カード番号だけで利用できる電子マネーは、番号を一度相手に伝えてしまうとお金を取り戻すことは非常に困難です。

今回は、金銭的な被害がなかったものの、このような手口は、老若男女関係なく被害が多発しています。萩市内でも同様のご相談があり、今後は広報等で新しい被害手口の周知をしていく必要性を感じています。

情報の選別について

マイナポイントを家族全員で申請しました。とてもお得なポイントだと思ったので、両親（60代）にもすすめて、私がいろいろな手続きをサポートして取得しました。

そこで感じたのは、高齢者がこの手続きを自力でするのは難しいということです。スマートフォンやパソコンの操作での申請が難しい場合は、各所に出向くしかないので、面倒だから申請はしないという声もよく聞きました。

また、近年普及してきているQR決済サービスでも、お得な情報が多くありますが活用できていないものがたんさくあると感じています。

たくさんの情報がある現代、待っているだけではなく自ら動いて探していかなければならないのだなあと同時に、正しい情報も選別していかなければならないと感じています。

(消費生活センター)

「マイナポイント」の仕組みは以下のとおりです。

- ① マイナンバーカードの申請をし、
- ② 自分の選んだキャッシュレス決済サービスで予約・申込し、
- ③ チャージや買い物をすると利用金額の25%分のポイントがもらえる。

(上限1人：5千円)

ところが、「マイナンバーカードを作ったら5,000円もらえる」と誤解している人が多く、また、マイナポイント自体の情報を知らない方も老若男女を問わずおられます。お得な情報は自ら申請しないと取得することができません。今後、現代社会を生きる私たち消費者は、自分自身の価値観を磨き、ニーズ（本当に必要なもの）とウォンツ（ただ単にほしいもの）を見極める必要があります。



消費者セミナーに参加して

消費者セミナーに参加して、「知っておきたい相続と遺言のポイント」の講演を聞き、これから先、遺言は大事だと思いました。

これから先、子どもが障がいや成年後見制度を使わないといけないと思っているのですが、よく分からず困っています。まだ先のことと思っていたのですが、考えないといけないなあと思いました。

もし、そういう話や講演会があれば教えていただきたいです。

(消費生活センター)

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が低下し、適切な財産管理が困難になることがあります。このような場合に不利益を被らないように援助する制度として、成年後見制度があります。これは本人や親族等からの申し立てにより、本人に代わって財産を管理したり、不利な意思表示を取り消したりする役割を持つ人（成年後見人など）を家庭裁判所が選任し、判断力が不十分な人を支援し、保護するものです。

消費生活センターでは、詳細な相談内容を聞いた上で、成年後見制度等に係る関係各課や機関へご紹介のお手伝いもしています。

食料品の安全性について

日本人の多くは「国産は安心」と信じている方が多いと思いますが、日本は中国とほぼ変わらない世界トップレベルの農薬大国です。アメリカは日本の1/5、スウェーデンは1/20、インドは1/30しか使用していません。

また、発がん性が疑われている除草剤の使用禁止・規制強化に踏み切る動きが欧米やアジアで広がっている中、日本は大幅に緩和し大量に輸入されています。これらの農薬は、土地から川へ、海へと広範囲に汚染していくでしょう。海外では、オーガニック専門店や有機農家しか参加出来ないフリーマーケットなどがあり、生産者・消費者共に意識の高さを感じます。



また、畜産においても飼育方法・エサなどにも関心が向けられています。健康を維持していく上で、どのような食品を摂取することが望ましいのかしっかり考え、世界の動きに日本も歩調を合わせていただきたいです。

海外のように有機・自然栽培で生産された農産物だけを集めた店舗があれば、消費者の意識も高められるのではないかと思います。萩市内でこのような店舗、生産者グループはありますか？将来、学校給食も地元産有機農産物で提供していただけることを望んでいますので、よろしくお願いします。

(農政課)

食品の安全を守る仕組みは、「リスク評価」、「リスク管理」、「リスクコミュニケーション」の3要素から構成されています。

日本では、リスク評価機関(食品安全委員会)とリスク管理機関(厚生労働省、農林水産省、消費者庁、環境省等)がそれぞれ独立して業務を行いながらも、消費者庁が総合調整をしながら、相互に連携しつつ、食品の安全性を確保するための取組が推進されているところです。

こうした中、農林水産省では、「みどりの食料システム戦略」を策定中であり、令和3年3月の中間とりまとめでは、「2050年までに、有機農業取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大する、化学農薬使用量を50%削減する」などの数値目標が盛り込まれています。

萩市では、慣行農業の割合が高い状況にありますが、自然農法や有機栽培に取り組む生産者もおられ、道の駅や直売所などで販売されています。

また、インターネットなどを活用して積極的に情報発信している生産者もおられますので参考にさせていただきたいと思います。



(教育政策課)

学校給食につきましては、児童生徒の健全な心身の発達に資するため、食品の安全性という観点からも国が定める基準に沿った食材により調理しています。

また、学校給食という性質上、一定量の食材を安定的に調達することも欠かせないことから、安価で一定量の食材が安定的に提供していただける地元有機農産物を扱う店舗があれば利用していきたいと考えています。



新型コロナウイルス感染症、ワクチン接種について

連日にわたりワクチン接種について、ニュースなどで放送されていますが、いざ接種が始まるとなると、接種についての安全性や接種にかかる費用などが気になります。

萩市で接種を受ける場合、自己負担費用はどれくらいかかるのか、年齢別など詳しく教えてほしいです。



(健康増進課)

1. ワクチンの有効性と副反応 出典：首相官邸HPから抜粋 ※変更になる場合があります。

- 新型コロナワクチンは、発症を防ぐ効果が認められています。
2回の接種によって、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果が認められています。（※インフルエンザワクチンの有効性は約40～60%）
- どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります。

接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。（予防接種による健康被害は救済制度の対象です。）2回接種後に、接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、市販後米国で100万人に5人程度と報告されています。日本での接種では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きて医療従事者が必要な対応を行います。

2. 同意された方に接種。接種費用の自己負担はありません（全額公費）

ワクチン接種は、16歳以上の市民の方が対象です。接種費用は無料（全額公費）で、自己負担はありません。市からクーポン券（接種券）を郵送し、お知らせします。ワクチンは徐々に供給量が増える見込みです。少しお待ちいただく可能性があります。希望されるすべての方が順次接種を受けられるように準備を進めています。

接種を受けることは強制ではありません。接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で同意がある場合に限り、受けていただきます。病気で治療中の方や体調に不安のある方は、かかりつけ医等とご相談の上、接種を受けるかどうかをお考えください。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

【問い合わせ・相談窓口】

がんぼう萩！



萩市のワクチン接種に関するお問い合わせ

■萩市新型コロナワクチン コールセンター（4月1日開設）

○接種時期・場所、接種方法に関すること	☎0838-21-5672
○集団接種の予約に関すること	毎日 9:00～17:00

■萩市新型コロナウイルス対策室 予防・ワクチン接種班

○萩市のワクチン接種全般に関すること	☎0838-21-5925
	平日 8:30～17:15

ワクチンや副反応に関する専門的なお問い合わせ

■厚生労働省新型コロナワクチン コールセンター

☎0120-761770	
○ワクチン全般に関すること	毎日 9:00～21:00

■山口県ワクチン接種専門相談センター

☎083-902-2277	
○ワクチンの副反応等に関する相談	毎日 8:30～17:30
○副反応発生時の受診に関するアドバイス	
○ワクチンの有効性・安全性に関する情報提供	
○ワクチン接種の可否に関する相談	

薬の院外処方について

先日、〇〇クリニックでのことです。院内から院外処方になり、少し薬も残っているし急用もあるので、後から行こうと思っていたところすっかり忘れてしまい、数日後薬局に行きました。「4日以内でない薬は出せないで処方をやリかえて（やりかえると2度代金を支払うことになる）きてください」と言われました。初めての経験でした。



（地域医療推進課）

処方せんの有効期間は交付の日を含めて4日以内と規定されています。なお、長期の旅行等特殊の事情があり、医師や歯科医師が処方せんに別途使用期間を記載した場合は、その日まで有効となります。

かかりつけ薬剤師について

〇〇薬局で、「かかりつけ薬剤師をもちませんか？」と声をかけられました。いろいろ相談にのってくださり心強いです。決めた方が処方すると1回につき100円の費用がかかる（その方以外が処方するとかからない）とのこと。検討中ですが、そのうち制度化されるのでしょうか？

（地域医療推進課）

かかりつけ薬剤師制度は、平成28年4月から始まった制度です。

公益社団法人日本薬剤師会のホームページで確認しましたことについて、お伝えします。

かかりつけ薬剤師は、あなたが現在使用している処方薬や市販薬などの情報を把握し、薬の飲み残しや重複、副作用などがいないか、1つの薬局で継続的にチェックします。また、患者さんの自宅に訪問して健康や薬の相談にのったり、薬局が開いていない時間帯もご相談いただける体制を整えています。

いつでも気軽に相談でき、信頼できる、地域に密着した薬局・薬剤師が「かかりつけ」です。

また、通常の薬剤服用歴管理指導料に代わり、かかりつけ薬剤師指導料という負担が発生します。3割負担の場合、60円または100円程度、負担が増えます。



消費生活モニターとして

コロナ禍で何もできず、モニターとしての責務を果たせなかったことが多く、皆さまにはまずお詫びを申し上げます。

しかし、得たことも数々、まずは皆さまが消費生活センターの存在をまだまだ認知されていないことを実感しました。

今後はどう伝えるかについて、工夫を重ねていきたいと考えています。

そのひとつで、先日地元のサロンにて、劇団員の方々の協力のもと、寸劇による詐欺の実態を分かりやすく伝えている様子を見学しました。集まった皆さまの心に響いたようで、大変好評でした。こうした草の根の活動は来年度、少しずつ実施できればいいなと考えています。

あとは、情報を伝えるツール、萩市でもLINEの活用がありますので、うまく連携するなど、工夫次第で少しでも消費生活センターの存在を知っていただく努力を重ねるつもりです。

私は、来年度もモニター活動をさせていただけることとなりました。コロナ禍を言い訳にせず、コロナ禍だからこそできることをコツコツと行いたいと考えています。引き続き、よろしくお願いします。



消費生活モニターを終えて

研修や講座に参加させていただいて、あまり意識していなかった日常での消費生活について勉強することができ、大変有意義な2年となりました。

今年度は、“SDGs”のセミナーに参加して“SDGs”という言葉をよく耳にするようになりました。テレビでも、CMしていますしね！

モニターを終えても、ここで学んだことを身近なところから少しでも多くの方々に知っていただけるように努めていきたいと思えます。

消費生活モニターを終えて

2年間、ありがとうございました。

日頃、機会の少ない諸々の研修会に参加させていただき、とても楽しかったです。しかし、内容を少数の方にしか、またうまくお伝えできず、出前講座までたどりつきませんでした。

2年目は、コロナ禍の関係で行動に移せず寂しい限りでした。

これからも、今まで勉強させていただいたことを思い出しながら、生活の中に取り入れたいと思えます。本当に2年間お世話になりました。

消費生活モニターを終えて

新型コロナウイルス感染症、今のところ落ち着き観光客もちらほら見かけるようになりました。

旬の物をいただける幸せを萩に住んでいて良かったと思えます。市内スーパーでは、地産地消の商品がいろいろ置いてあります。中央公園では、萩マルシェということで生産者の方々と直接やりとりすることもでき、野菜などに対する想い、調理法も教えてもらえてとても良い事だと。

これからも、モニターになった体験を生かし、市内のスーパーや道の駅などに行った時に、ひとつひとつ新しい発見をしていけたらと思います。ありがとうございました。

※ 原稿をいただいた時期は、3月中旬



令和2年度萩市消費生活モニター

馬場 麻希（椿東）
田村 弘美（三見）
福部 俊英（三見）
松尾 幸恵（大井）
高橋 美晴（川上）
原川 郁子（下田万）
高橋 知子（吉部下）
藤山 直美（須佐）
上島 華代（佐々並）
柴田 眞弓（福井下）

萩市消費生活センター

0838-25-0999

訪問販売、架空請求、クーリング・オフなどの契約・
解約に関する問題や、多重債務、商品の安全性・品質
など消費生活全般の相談に応じます。

一人で悩まないで、お気軽にご相談ください。

